

【障害福祉計画部分】 令和5年度における数値目標について

資料No.2-3

1 施設入所者の地域生活への移行 (計画書P70~72)

- 令和元年3月31日現在 施設入所者数 304人 (A)
- 令和3年3月31日現在 施設入所者数(見込み) 308人 (B)

◆【目標値】施設入所者の削減数 5人

項目	実績値			目標値
	3年度(見込み)	4年度	5年度	5年度
入所者数(B)	301人	—	—	299人
入所者減少数(A) - (B)	3人	—	—	5人
達成率	60.00%	—	—	

【進捗状況】

- ・ 地域移行が可能な施設入所者は既に地域移行しており、目標値に対して下回る見込みである。

◆【目標値】地域生活への移行者数 19人

項目	実績値			目標値
	3年度(見込み)	4年度	5年度	5年度
年間の地域生活移行者数	3人	—	—	—
地域生活移行者数の累計(令和3年度~)	3人	—	—	19人
達成率	15.79%	—	—	

【進捗状況】

- ・ 地域移行が可能な施設入所者は既に地域移行しており、目標値に対して下回る見込みである。

2 福祉施設から一般就労への移行等 (計画書P73~77)

ア 福祉施設から一般就労への移行

- 平成31年4月1日から令和2年3月31日までの  
年間一般就労移行者数 27人

◆【目標値】令和5年度の年間一般就労移行者数 36人

項目	実績値			目標値
	3年度(見込み)	4年度	5年度	5年度
年間の一般就労移行者数	37人	—	—	36人
就労移行支援事業	20人	—	—	20人
就労継続支援A型事業	11人	—	—	4人
就労継続支援B型事業	6人	—	—	12人
達成率	102.78%	—	—	

【進捗状況】

- ・ 目標値を達成する見込みである。

イ 就労定着支援事業の利用者数

- 令和5年度において施設を退所し、一般就労する者のうち、  
就労定着支援事業の利用要件を満たす者の数 18人

◆【目標値】令和5年度の上記一般就労者における就労定着支援事業の利用者数 13人(70%以上)

項目	実績値			目標値
	3年度(見込み)	4年度	5年度	5年度
就労定着支援事業の利用者数	20人	—	—	13人

【進捗状況】

- ・ 目標値を達成する見込みである。

ウ 就労定着率8割以上の就労定着支援事業所の割合

○ 令和5年度において就労定着支援のサービスを提供する事業所数8事業所

◆【目標値】上記のうち令和5年度の就労定着率が8割以上の事業所数 6事業所（75%以上）

項目	実績値			目標値
	3年度（見込み）	4年度	5年度	5年度
就労定着率が8割以上の事業所数	5事業所	—	—	6事業所

【進捗状況】

・ 市内にある全ての事業所の就労定着率が8割以上である。目標と比較し、事業所数が不足している。

エ 障害福祉サービス等の質を向上させるための取組に係る体制の構築

○ 令和5年度末時点での障害福祉サービス等に係る各種研修への市職員の参加人数

○ 令和5年度末時点での障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果の事業所及び関係自治体との

共有実施回数

◆【目標値】研修参加人数 2人／年、共有実施回数 1回／年

項目	実績値			目標値
	3年度（見込み）	4年度	5年度	5年度
研修参加人数	4	—	—	2
共有回数	1	—	—	1

【進捗状況】

目標を達成する見込みである。